

報道関係各位

2017 年 10 月 10 日
さくらインターネット株式会社

さくらインターネットの「さくらのレンタルサーバ」、
コントロールパネル上の簡単操作で無料 SSL 証明書「Let's Encrypt」を設定可能に
～「Let's Encrypt」のシルバースポンサーとして参画し、常時 SSL 化推進に貢献～

インターネットインフラサービスを提供するさくらインターネット株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：田中 邦裕）の「さくらのレンタルサーバ」※1において、米国の非営利団体 ISRG（Internet Security Research Group）が運営する無料の SSL サーバ証明書「Let's Encrypt」をコントロールパネル上で簡単に設定できる機能を 2017 年 10 月 17 日より提供開始します。また当社は、シルバースポンサーとして「Let's Encrypt」を支援します。



さまざまな情報が電子化し、個人情報漏えいやフィッシング詐欺などの不正行為被害のリスクが高まる昨今、ウェブサイトとの通信を暗号化して安全にインターネットを利用するために SSL サーバ証明書（以下、「SSL 証明書」）の必要性が増えています。これまでは、クレジットカード情報や個人情報、ログイン ID/パスワードなどを扱う重要なページのみ暗号化することが一般的でした。2017 年に入ってから主要ブラウザにおける SSL 未導入のウェブサイトでの警告メッセージの表示や、SEO においても SSL により暗号化されているサイトが優遇されることを受け、ウェブサイト全体を暗号化する「常時 SSL 化」が急速に進んでいます。

当社は、すでに SSL サービス「さくらの SSL」として複数の SSL 証明書ブランドを提供中ですが、このような背景のもと、より多くのお客さまが簡単に SSL を導入し、安全・安心にインターネットを利用できるよう、無料 SSL 証明書「Let's Encrypt」の簡単設定機能の提供および、ISRG の支援に至りました。

「Let's Encrypt」は、ドメイン名の使用権限を確認して発行する「ドメイン認証（DV）」タイプの無料の SSL 証明書です。発行スピードも早く、「さくらのレンタルサーバ」で独自ドメインをご利用中であれば誰でも発行できます。「さくらのレンタルサーバ」のコントロールパネルから簡単に発行・設定可能なほか、通常必要な 90 日ごとの更新作業も自動的に行われます。また「さくらのレンタルサーバ」では、ブログ/CMS プラットフォームの「WordPress」利用者向けに「常時 SSL 化プラグイン」を提供しています。「Let's Encrypt」と併せて使うことで、「WordPress」で構築したウェブサイトを手間なく常時 SSL 化することができます。

なお、「さくらのクラウド」「さくらの VPS」においても、「Let's Encrypt」を簡単に設定できる「スタートアップスクリプト」※2を提供します。「さくらのクラウド」は

2017 年 10 月 10 日に提供開始、「さくらの VPS」は今秋を予定しています。

さくらインターネットは、このたびの「Let's Encrypt」簡単設定機能の提供および、シルバースポンサーとしての支援を通じて、常時 SSL 化および安全・安心なインターネット利用の推進に貢献してまいります。

■サービスサイト

<https://www.sakura.ne.jp/function/freessl.html>

※1 「さくらのレンタルサーバ」、「さくらのマネージドサーバ」が対象です。

※2 スタートアップスクリプトとは、サーバー作成完了後の初回起動時に任意の内容を記述したスクリプトを実行し、パッケージのインストールや各種設定作業の自動化などを簡単に実現できる機能です。スタートアップスクリプトの作成・編集は「さくらのクラウド」および「さくらの VPS」のコントロールパネルから行えます。

※プレスリリースに掲載されている内容は発表時点の情報です。その後、予告せず変更となる場合があります。

■さくらインターネット株式会社について

本 社：大阪府大阪市北区大深町 4 番 20 号

設 立：1996 年 12 月 23 日

従業員：409 名

資本金：22 億 5,692 万円

売上高：139 億 6,197 万円（平成 29 年 3 月期）

URL： <https://www.sakura.ad.jp/>

■この件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

さくらインターネット株式会社 広報担当

TEL：03-5332-7072 E-mail：press-ml@sakura.ad.jp